



2022年3月25日

各位

会社名 株式会社 マルイチ産商  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 藤沢 政俊  
 社長 執行役員  
 (コード番号 8228 名証第二部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 清野 昌彦  
 企画・管理部門統括  
 TEL 026-285-4101 (代表)

### 特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月25日開催の取締役会において、特別損失の計上及び2021年5月11日に公表しました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の通期連結業績予想を修正することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社は、当社グループのさらなる成長の基礎となる財務健全性を強化する目的で資産の見直しを実施しております。

当社の基盤商圏であります長野県内の事業につきましては、経営環境の変化に対して抜本的な対応が迫られております。また子会社信田缶詰㈱につきましては、缶詰商品の需要低迷と海外向け商品の減収等により収益性が低下しております。

これらの状況に鑑み、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく将来の回収可能性等を検討した結果、2022年3月期決算において固定資産の減損損失8億60百万円等を計上する見込みであります。

#### 2. 通期業績予想の修正について（2021年4月1日～2022年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	233,200	2,100	2,500	1,550	70円23銭
今回修正予想(B)	237,400	1,700	2,200	600	27円19銭
増減額(B-A)	4,200	△400	△300	△950	—
増減率(%)	1.8%	△19.0%	△12.0%	△61.2%	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	237,873	1,929	2,590	1,235	55円99銭

※ 2022年3月期の期首から「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しておりますので、上記の連結業績の見通しは当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

### 3. 修正の理由

2022年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は最需要期であります年末商戦における内食需要が堅調に推移したこともあり前回予想数値を上回る見込みです。利益面につきましては、水産物や畜産物の相場高や原材料の値上げを主因とする仕入価格の上昇を競争激化等のため販売価格に転嫁し切れず、加えて物流費等の上昇により収益が低下したことから営業利益、経常利益とも前回予想数値を下回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記特別損失を計上する見込みであること等を勘案し、前回予想数値を下回る見込みであります。

収益力の向上に向け、長野県内につきましては、事業基盤再構築に向けた推進体制を強化すべく戦略推進担当役員と長野モデル推進担当を設置し、新たなビジネスモデルの構築により持続的成長を図ってまいります。子会社信田缶詰㈱につきましては、収益構造の変化に対して柔軟に対応しつつ、スピード感を持って引き続き業績の改善に取り組んでまいります。

なお、配当予想につきましては、現時点では前回発表いたしました予想からの変更はございません。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しておりますので、実際の業績は、今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以上